

補助金等調査表（チェックシート）

所属 生涯学習部 市民スポーツ課

（１）補助金の内容

名	称	全国大会・関東大会等出場補助金	
交 付 開 始 年 度	平成15年度	終了予定年度	
交 付 先	浦安市社会教育関係団体		
交付の目的・必要性	社会体育の振興及び競技力の向上を図るため 全国・関東大会に選手を派遣する各競技団体及び参加する選手の負担軽減のため		
対象事業の内容	浦安市社会教育関係団体に所属する個人またはチームで、市内在住・財金在学者の全国・関東大会参加に伴う交通費及び宿泊費の補助。		
形 態	<input checked="" type="checkbox"/> 事業補助 <input type="checkbox"/> 運営補助 <input type="checkbox"/> 混合補助 ⇒ 割合が大きいのは <input type="checkbox"/> 事業補助 <input type="checkbox"/> 運営補助		
直近の見直し状況	見直した時期	令和4年度	
	内 容	補助率の変更（18歳未満選手に対する補助率を10/10→2/3へ）	
交 付 申 請	受領書類	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画書 <input checked="" type="checkbox"/> 収支予算書 <input checked="" type="checkbox"/> その他（旅費計算書、開催要項等）	
	確認内容	所費計算書により交通費、宿泊費の確認 開催要項等で補助対象の大会か確認	
実 績 報 告	受領書類	<input checked="" type="checkbox"/> 事業報告書 <input checked="" type="checkbox"/> 収支決算書 <input checked="" type="checkbox"/> その他（成績書、旅費決算書等）	
	確認内容	旅費決算書にて支出額の確認 実績報告書等で大会での成績を確認	

(2) 補助金見直しの基本視点に基づく評価

(※具体的な根拠指標には、設問に対する評価根拠となる、成果等を示す数値的な指標を記載すること)

公益性	補助事業が、客観的に見て、より広く市民等に利益をもたらす、または還元されている。	評価 特定の個人又は集団に利益をもたらす	評価の理由・具体的な根拠指標 社会教育関係団体に登録されている団体が全国関東大会に出場する個人・団体に交付をしている。
	補助事業の目的が、時代や社会情勢に合っている。	評価 ほとんど合っている	評価の理由・具体的な根拠指標 本事業の社会体育の振興、競技力向上の目的は、東京2020オリンピック大会の影響もありスポーツに関心が集まっており、社会情勢に合っている。
必要性	補助金を交付する形で、市が関与する妥当性がある。	評価 ある	「ある」→妥当性について記入。 「ない」→妥当性がないにも関わらず補助する理由を記入。 本事業は浦安市生涯スポーツ推進計画の4つの柱のうち「みるスポーツ」に該当し、競技力を向上するための事業であり、交付対象が社会教育関係団体であることから市が関与することは妥当である。
	補助金がない場合、団体等は自主財源で事業を行うことができない。	評価 できない	「できる」→自主財源で事業実施可能にも関わらず補助する理由を記入。 「できない」→補助金がなければ事業を実施できない理由・具体的根拠を記入 大会会場、日程、競技特性によって多大な経費が掛かり、選手の負担が大きく、各団体の自主財源のみでは大会に参加ができなく可能性がある。
	市民ニーズが高いものである。	評価 高い	評価の理由・具体的な根拠指標 選手を派遣する各競技団体は大会出場の経費について補助を必要としており、毎年複数団体からの申請を受けている。
	市民ニーズに即している。	評価 即している	評価の理由・具体的な根拠指標 選手を派遣する各競技団体は大会出場の経費について補助を必要としており、毎年複数団体からの申請を受けている。
	補助金の意義について、的確に説明できる。	評価 できる	「できる」→誰に対しどのような効果があるか等について記入。 「できない」→説明できない理由について記入。 交付対象が社会教育関係団体であり、本事業は浦安市生涯スポーツ推進計画の4つの柱のうち「みるスポーツ」に該当し、競技力を向上するための事業である。
	補助期限（終期）を設定している。	評価 未設定	「設定済」→設定年度とその根拠を記入。 「未設定」→設定しない理由と今後の見通しを記入。 市民に対し、全国・関東レベルの大会に参加できる機会の補助をすることは、今後スポーツへの関心・競技力を高めることに必要であるため、継続的に補助をしていきたい。
	補助金申請に係る積算根拠が明確である。	評価 はい	「はい」→積算根拠を何で確認しているかを記入。 「いいえ」→積算根拠が不明確である理由と今後の見通しを記入。 旅費計算書や大会開催要項等を確認している。

施策との整合性	当該補助金は、市の政策目的や施策と整合している。	評価	「している」→どのような点で整合しているのか記入。 「していない」→整合していないにも関わらず補助する理由を記入。	
		している	本事業は浦安市生涯スポーツ推進計画の4つの柱のうちの「するスポーツ」に該当し、多様なニーズに応じたスポーツ機会を提供する取り組みの一つである。	
	補助事業が本市の特性を生かした取り組みである。	評価	「はい」→どのような点で特性を生かしているのか記入。	
		はい	本市は市内のスポーツ施設が充実しており、数多くの市民が日々スポーツをしているといった点を生かし、ハイレベルの大会に出場する団体を補助している。	
公平性	事業を実施できる団体が他にない。(複数存在する場合、当該補助金がその事業者だけに交付される合理的な理由がある。)	評価	「はい」を選んだ理由	
		はい	市のスポーツ振興に寄与している浦安市社会教育関係団体への補助であり、他に本事業を実施できる団体はないと考える。	
		「いいえ」の場合、補助金がその事業者だけに交付される合理的理由を記入。		
	補助対象経費に対して、補助事業者等にも応分の負担を求めるべき事業には、一定の適切な補助率や限度額が設定されている。	評価	「設定済」→補助率とその根拠を記入。 「未設定」→設定しない理由と今後の見通しを記入。	
設定済		18歳未満に対しては、全額補助としているが、18歳以上に対しては、補助対象金額の3分の1の額を補助している。		
効率性	補助目的に見合った成果や、施策実現に向けた効果がある。	効果の測定方法・具体的な根拠指標		
		実績報告から見る結果、申請の数		
	評価	評価理由		
	十分効果をあげている	全国・関東大会レベルに出場できることも素晴らしいことであり、なおかつ出場選手の中には優勝などの好成績を収めている選手・団体もいることから、十分効果を上げていると考えられる。		
	手法として、委託等の手法よりも、補助金を交付することがより合理的である。	評価	評価の理由・具体的な根拠指標	
はい		大会出場にかかる経費の一部を負担するという事業内容から、補助金としての支出が合理的である。		
国や県、本市において同様の補助事業がない。(※国県要綱に対し、上乘せ・横出しする補助事業は除く)	評価	「ある」の場合、同様な補助事業と両方存続させる理由を記入。		
	ない			
補助対象経費の明確化	補助金対象内外経費が明らかになっているか。	評価	「はい」→何で確認をしているか記入。 「いいえ」→明確にしていけない理由を記入。	
		はい	旅費決算書、領収書等	
	補助対象外経費を補助対象としていない。(対象としている場合は、明確な根拠を持っている。)	評価	「対象としている」の場合、費目及びその根拠規定と対象となる考え方を記入。(※費目とは、飲食費や慶弔費など)	
		対象としていない		

※以下の項目は、団体補助金のみ記述。

団体補助金	団体の設置および活動目的が、補助事業からみて整合しているか。また、団体としての活動実態があるか。	評価	評価の理由
		はい	スポーツの振興、体力増進や健全な精神を養うことを目的として活動をしているため。補助事業と整合している。
	補助事業の内容と成果について、交付団体においても対外的に情報公開を実施しているか。	評価	「はい」→情報公開の手法等について具体的に記入。 「いいえ」→実施できない理由と今後の見通しを記入。
		いいえ	各団体でホームページを運営している団体についてはホームページ上で公開しているが、全団体ではないため、今後指導をしていく。
	団体内で、補助金の使途や決算などの監査機能が有効に機能していて、透明性等をもって運営されているか。	評価	「はい」→どのような監査手法で実施しているか記入。 「いいえ」→機能していない理由と今後の見通しを記入。
		はい	各団体内で監事が設置されており、収支決算の提出の際に監事による監査報告がなされている。
補助金交付団体の自立性を促すことなどから、運営補助から事業補助へ移行を図っているか。	評価	「運営補助」の場合、事業補助に移行できない理由と今後の見通しを記入。 ※混合補助で実施している場合は、割合が大きい方を選択してください。	
	事業補助		
市職員が補助金交付団体の事務を行っているか。（行っている場合は合理的な理由があるか。）	評価	「行っている」の場合、合理的な理由を記入。	
	行っていない		
繰越金	交付団体の補助事業会計において、補助金額以上の繰越金を計上している。 (※複数団体ある場合は、各団体を一覧化したものを別紙にて提出のこと)	評価	具体的な根拠指標
		いいえ	直近決算額における補助金額 _____ 円 繰越金額 _____ 円 { うち補助事業会計分 _____ 円 うち団体独自会計分 _____ 円
			繰越金額が生じた具体的な原因について記入。
	上記設問において、「はい」の場合、補助金の減額ないし、休止などの必要な対策を考えている。	評価	「はい」→具体的な対応策について記入。 「いいえ」→対応できない理由について記入。

(3) 国県要綱・近隣市補助金との比較を通じた評価

近隣市で同様の趣旨で補助を実施している自治体もあるが、他市では補助金額に上限を定めている。

(4) 補助金の課題

予算の範囲であれば補助額に上限がないので、補助金額の上限設定の検討が必要であるとする。

(5) 所属長の総合評価

本事業は浦安市生涯スポーツ推進計画の4つの柱のうち「するスポーツ」に該当し、競技力を向上するための事業であり、交付対象が社会教育関係団体であることから補助の継続をしていきたいが、補助金額の上限設定などの課題もあるため、見直しについても検討していく。

(6) 補助金の今後の方向性

- 現行のまま継続
- 見直しをしたうえで継続
- 廃止
- その他

その他の内容

現行継続の理由

見直しの時期 令和5年度
見直しの内容 対象者の自己負担や補助対象内容の見直しを検討する。

廃止の時期
廃止の理由